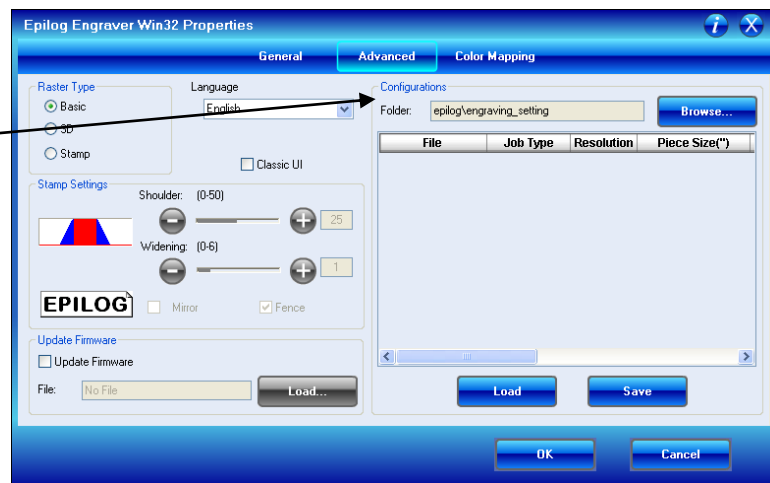


ドライバの更新

Epilog は時折ドライバのアップグレードをおこないレーザーの動作環境の改善をおこなっています。ドライバーの更新は最初にインストールするときとほとんど同じです。新しいドライバーに更新する場合は、先ず古いドライバを削除し、パソコンを再起動してから新しいドライバをインストールしてください。

新しいドライバに更新すると古いドライバに保存した加工パラメータ設定値は使用できなくなります。

データ管理ファイルは加工パラメータの保存のために作した.DAT 設定値です。

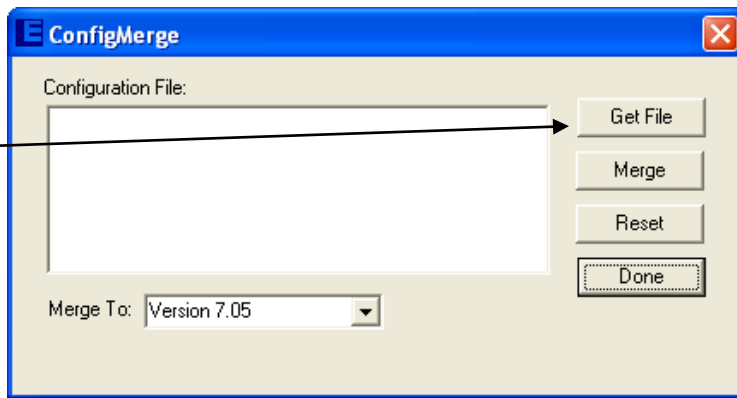


データ管理ファイルに保存してある加工パラメータを新しいドライバーに移し替えるには以下の手順でおこなってください（新しいドライバー全てが必ずしも移し替えを必要としているわけではありません）。

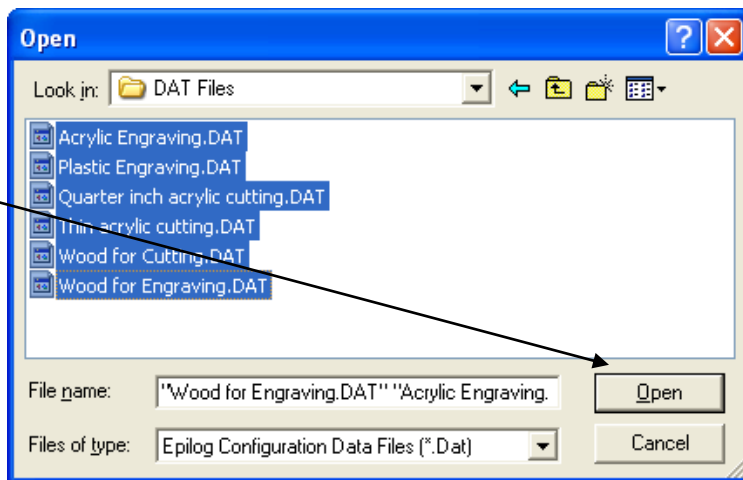
移し替えが必要なときは **ConfigMerge** プログラムを使用します。
ConfigMerge.exe ファイルは <http://laserkako-system.com/support/contents.html> からダウンロードできます。

前のデータ管理 (DAT) ファイルを新しいドライバー用に変換

ConfigMerge.exe ファイルをクリックして開く。Get File ボタンをクリックし、.DAT ファイルを保存するフォルダーまでナビゲートする。



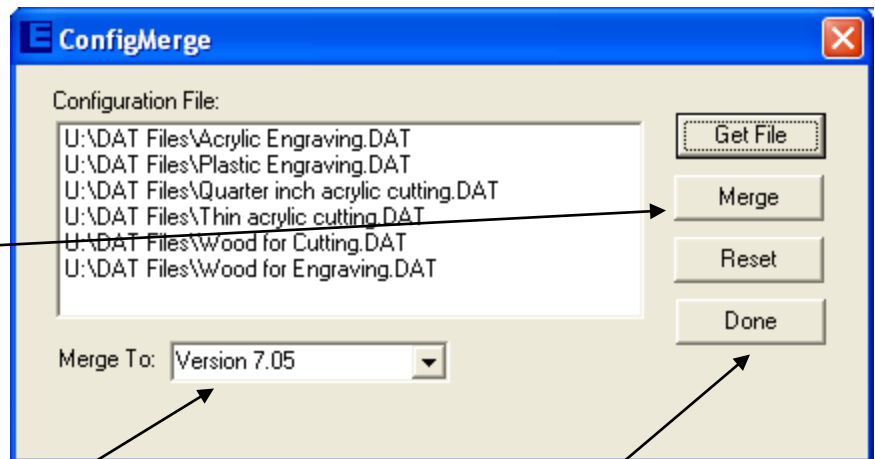
変換したいファイルを選択し Open ボタンを押す。



選択して開いたファイルが ConfigMerge ウィンドウに表示されます。

Merge ボタンを押す（今回はファイルを選択する必要はありません）。

古いデータ管理ファイル（.DAT ファイル）は新しいドライバー（この場合は Version7.05）用に変換されます。



Merge ボタンをクリックすると左のスクリーンが表示されます。
Done ボタンをクリックして完了です。

ここでは古い.DAT ファイルを削除しているのではなく、新しいバージョン No.（ここでは 7.05）を元のファイル名に追加して新しいファイルを作っています。下のスクリーンで、元のファイル名は Acrylic Engraving.DAT.で、新しく作られたのは、 Acrylic Engraving_705.DAT. と名前がついているのがわかります。

新しいドライバーバージョン用に.DAT ファイルが変換されたのを確認したら古いファイルを削除してください。

